

製品名: EF-1 β ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10317**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	EEF1B2
別名	EEF1B2; EEF1B; EF1B; Elongation factor 1-beta; EF-1-beta
遺伝子 ID	1933.0
SwissProt ID	P24534
免疫原	抗血清はヒト EF-1 β 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 83-132

背景

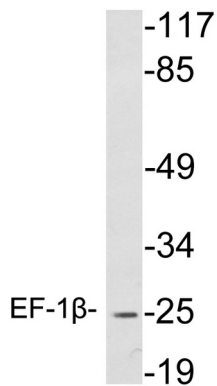
この遺伝子は翻訳伸長因子をコードしています。このタンパク質は、アミノアシル化された tRNA をリボソームへ輸送するグアニンヌクレオチド交換因子です。選択的スプライシングにより、5' UTR のみが異なる 3 つの転写産物バリエーションが生成されます。

[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: EF-1-beta および EF-1-delta は、EF-1-alpha に結合した GDP から GTP への交換を促進します。 ,PTM: リン酸化は GDP/GTP 交換速度に影響を与えます。 ,類似性: EF-1-beta/EF-1-delta ファミリーに属します。 ,類似性: 1 つの GST C 末端ドメインを含みます。 ,サブユニット: EF-1 は、 α 、 β 、 δ 、 γ の 4 つのサブユニットで構成されています。 ,

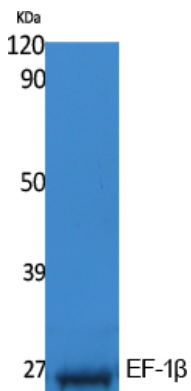
研究分野

-

画像データ



EF-1 β 抗体を用いた K562 細胞溶解液のウェスタンブロット分析。



EF-1 β ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。